

2026年(令和8年)
1月号(第56号)
発行：東志賀学区
連絡協議会



学区防災訓練 ご近所力が鍵

新しい年が始まりました。平穏な1年を願うばかりです。でも、地震や洪水などの災害はいつやって来るか分かりません。だからこそ、日ごろの備えが重要。東志賀学区の防災委員会と消防団は昨年、防災訓練を企画し、大勢の住民が参加しました。いざというときに物を言うのがご近所力。学区のリーダーは自主防災会や安否確認訓練などへの参加を呼びかけています。

新しい年 みんなで備えよう！



自主防災会と安否確認訓練への参加を

「災害を自分ごととして考え、発災時にどうすればいいのかを確認しておいてほしい」と、訴えています。町内会単位の「安否確認訓練」は消防署の協力で参加団体が増え、一歩前進しましたが、未実施の町内会もありました。災害時の共助で基本となるのが、町内会の自主防災会です。



消防団員を募集

東志賀消防団は18〜65歳の新団員を募集中。子育て世代や若手も増えています。仕事と家庭の事情に配慮しながら任務に当たっています。女性も大歓迎。費用弁償あり。問い合わせは犬飼団長 090(3254)8920

住民引っ張る防災委と消防団

活動があまり行われていない地域があり「消防署の協力を得て活動を実体化してほしい」と求めています。災害時の避難所の運営方法の周知も大切です。「マニュアルはあるが理解が進んでいない。できれば、今年中にも『避難所運営訓練』を実施したいと思っています」と構想を披露してくれました。学区消防団の大飼邦雄団長は「学区の訓練で募ったアンケートをもとに防災委員会と相談して、住民に寄り添った訓練内容に進化させたい」と話しています。



今月の題字 2026年の最初の題字は東志賀小2年の浅野煌翔君が笑顔いっぱいの楽しいお正月をテーマに描いてくれました。みんなにとって今年も良い一年になりますように！題字は世代を問わず募集しています。裏面の問い合わせは裏面に掲載しています。

【地震が起きたらどこへ逃げる??】

①指定緊急避難所=命を守るためにまず逃げ込む
→東志賀小学校または北陵中学校のグラウンドへ

②指定避難所=自宅が被災した場合に避難生活を送る

東志賀小、北陵中、東志賀コミュニティセンター、北区生涯学習センターの4カ所

*洪水などの水害の場合も4カ所の2階以上が避難所になります。

日ごろから家族で逃げ込む場所の確認と相談を！

過去の東志賀ヒーローズと学区の「ささえあい」は「こちらから読めます。」



電子版新聞

学区公式HPは2次元コードか「東志賀」Jimdで検索



地域を知ろう

東志賀ジュニアクラブが団員を募集。詳細はHPに掲載しています。



ソフト&野球 児童募集

街のニュース&題字募集中です！

■電話＝学区長の山崎悦男さん
090(1277)3131
■メール＝天野さん、神藤さん
heroeshensyuubu@gmail.com

白熱！運動会

東志賀学区の住民が紅白の2チームに分かれて勝利を目指す「ふれあい大運動会」が昨秋、東志賀小で開催されました。かけっこ、リレー、玉入れ、綱引き。幼い子どもからお年寄りまで多世代の住民が参加し、交流を深めながら、和気あいあいと競技を楽しみました。



勝利目指して住民団結

運動会は学区の体育委員会が企画し、学区や町内会、各種団体、ジュニアスポーツの保護者の方々が運営をサポートしました。普段はあいさつをする程度のご近所さんとも、一緒にスポーツを楽しむお互いの距離は急接近。ハイタッチで勝利を喜び合う参加者の姿が印象的でした。開催前日まで「当日の天気は大丈夫かな？」と気をもみながら準備をしてくれた主催者の皆さん。ありがとうございました！



アメリカ編集室便り



アメリカのオフィスにスタジオジブリの映画「千と千尋の神隠し」でおなじみの「カオナシ」が現れました。東志賀学区のイベントも大盛況だった昨年のハロウィン。ジョークが大好きなアメリカ人の同僚がコスプレ姿で出社してくれました。こちらでは日本のアニメが大人気。先日は仕事先でドラゴンボールファンの男性と知り合い、意気投合しました。(鈴木龍司)



サンタさん来た！

幼児教室くれよんにも毎年サンタさんが来てくれます。なぜかと言うと、みんな母子分離で2時間もママと離れてがんばって過ごしているからです！幼稚園や保育園に入る前、お友達だけで過ごす練習になります。活動場所は東志賀コミュニティセンター。体験はいつでもできますのでお気軽にお問い合わせください！電話は小川さん090(5618)7724へ。



年末警戒 学区の安全のために出動

誰もが忙しい年末、住民の安全な年越しを願って、学区の防犯委員会と消防団のメンバーが連日、夜間パトロールに繰り出してくれました。防犯委員会の皆さんは昨年も地域の巡回を続け、お年寄りや子どもたちが犯罪の被害に遭わないように、注意を呼びかけてくれました。消防団の皆さんも災害や火災に備えた訓練と防災の啓発に大活躍の一年でした。「住民のために」と、地域を見守ってくれる人たちがたくさんいます。寒さに耐えながら整列する皆さんの雄姿を見て、ありがたさが込み上げてきました。